

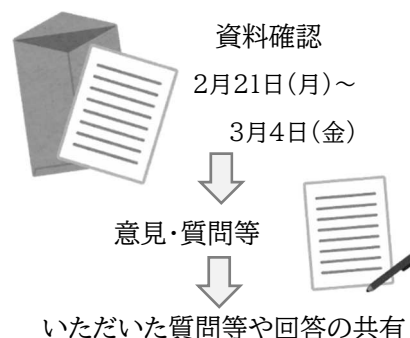
# 船橋市立金杉台中学校・御滝中学校 統合準備会たより

第7号 令和4年3月発行  
船橋市立金杉台中学校・御滝中学校  
統合準備会事務局（教育総務課）

金杉台中学校の御滝中学校との統合に向け、「船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会」を設置し、準備を進めています。現在の検討状況などをお知らせいたします。

## 第6回統合準備会を書面開催しました

今回の会議は報告事項が中心となりましたので、事務局から送付した会議の資料を各自ご確認ください、質問や意見等を提出する書面会議としました。以下の項目について、全員で内容を確認しました。



## ①令和4年度の中学校入学についての状況

通学指定校変更申請の受付により、2月4日時点で、令和4年度の金杉台中学校の新生が入らない状況であることを報告しました。統合までの間に、転入生や新入生の受け入れをしないということではございません。また、生徒たちの学校生活に影響がないよう、教育委員会と学校で連携して対応していくことを確認しました。

## ②今後の検討事項について

現時点では統合時に金杉台中学校から御滝中学校へ移る生徒が入らないため、学習面、生活面などの両校での調整は、状況が変わった場合に早急に対応することとします。今後の課題として、以下の2点について提案し、取り組んでいくことを確認しました。

- ・学校やPTAの文書や備品など、統合時に金杉台中学校から御滝中学校へ移すものの調整や作業計画など準備し、令和5年3月末までに完了できるようにします。
- ・統合により学校がなくなってしまうのではなく、金杉台中学校の良さや特色、伝統など、御滝中学校に引き継いでいくことについて、両校を中心に検討します。

⇒裏面もご覧ください



### ③ 検討事項の進捗状況について

教育委員会と学校にて進めていることを報告します。

- 統合後の金杉台中学校の施設活用に向け、学校から離れた場所での部活動の実施の試行として、令和3年度は御滝中学校の剣道部が金杉台中学校の武道室を使用し活動しました。令和4年度は金杉台中学校とも協議の上、ほかの部活動での取組についても検討し、引き続き課題等の把握を進めます。
- 金杉台中学校の学級数が減ることにより、教職員の配置に変更が生じますが、学校運営や教科指導に支障が出ないように、千葉県教育委員会とも連携して進めます。
- 御滝中学校の学級数と校舎配置については、教育委員会と学校との協議の上、生徒指導や教育相談の場である学年室を既存倉庫の改修により整備するなど対応しています。令和4年度はパソコン室の有効活用などにより教育環境の整備を検討しています。
- 統合に伴う規則改正について、令和4年第1回市議会定例会に中学校設置条例の改正議案を提出し、審議中です。今後議案が可決されましたら、通学区域に関する規則などの改正を進めます。



### 意見・質問等 金杉台中学校の校長、PTA から意見・質問等がありました。

- ・本校の体育施設使用登録団体は18団体登録しています。統合後の運営について相談できればと思い、情報共有いたします。(金杉台中学校校長)
  - 学校体育施設開放事業については、統合に伴う検討課題の一つとして事務局でも把握しております。今後、金杉台中学校とも連携しながら対応いたします。(教育総務課)
- ・職員配置上、複数教科を教えなくてはならない先生、その指導を受ける生徒の双方が苦勞している金杉台中学校の現状に対し、学校がなくなる直前まで各教科担当の先生が十分確保できるよう、船橋市教育委員会として特例措置を設けるなどの策を考えていただきたいです。(金杉台中学校 PTA)
  - 教員の配置については、千葉県教育委員会に特別な対応を強く要望しております。令和3年度よりも教員が増員される予定で進んでおります。(学務課)

◎統合や中学校入学について、不明な点は下記事務局までお問い合わせください。

◎次回の統合準備会は6～7月頃を予定しています。

◎これまでの経過、統合準備会たよりのバックナンバーは市ホームページにまとめています。あわせてご覧ください。

「金杉台中学校に関する学校規模・学校配置の適正化の検討状況」⇒⇒⇒

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/keikaku/002/p065270.html>



<統合準備会事務局> 船橋市教育委員会 管理部教育総務課 企画係

電話：047-436-2802 ※土日祝日を除く9時から17時まで

FAX：047-436-2808、メール：kyosomu@city.funabashi.lg.jp